



あいち医療通訳システム

AiMIS

医療通訳者 募集

～研修を受けて認定試験に合格された方を派遣します～

今年度は、多国籍化に対応するため、フィリピン語、ベトナム語、ネパール語、インドネシア語、タイ語などを母語とする方を対象に養成します。(母語が英語、日本語、中国語、ポルトガル語、スペイン語以外の方ならどなたでも応募可能です。)

ただし、通訳技術の研修（ロールプレイ）は英語で行いますので、一定レベル以上の英語能力が必要です。



応募締切

平成30年

6月4日(月)

正午【必着】

- 専門的な医療知識・通訳技術は不要です。
- 充実した研修で、医療知識・通訳技術をしっかり学ぶことができます。
- 研修の受講料は無料です。
- 依頼があった場合のみの派遣になるため、常勤の通訳ではありません。

あいち医療通訳システム推進協議会

事務局: 愛知県県民文化部社会活動推進課多文化共生推進室

(公社)愛知県医師会、(一社)愛知県病院協会、(一社)愛知県歯科医師会、(一社)愛知県薬剤師会、(公社)愛知県看護協会
愛知県立大学、愛知大学、名古屋外国語大学、名古屋学院大学、愛知県、県内全市町村

【募集案内】

あいち医療通訳システム推進協議会（医療関係団体・大学・愛知県・県内全市町村で構成）では、外国人の皆さんが安心して医療機関等を利用できるよう、医療機関等の依頼に応じて、一定レベル以上の知識・技術を持った医療通訳者を派遣するシステムを作りました。この度、そのための医療通訳者を募集しますので、ぜひ、御応募ください。

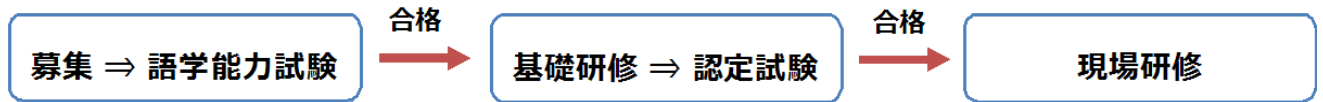
1 対象者

社会生活に必要な英語及び日本語を十分に理解し、使うことができる程度の語学能力があり、医療通訳者として派遣に応じる意志のある方で、かつ母語が英語、日本語、中国語、ポルトガル語、スペイン語以外の方。

〈養成人数〉 20名程度

- ◎専門的な医療知識や通訳技術は、応募時点では問いません。
- ◎母語とは、個人が最初に接触あるいは習得する言語です。
- ◎年齢・居住地・国籍は問いませんが、派遣に応じていただくことが条件です。
- ◎諸事情によって、募集を取りやめる場合もありますので、御了承ください。
- ◎基礎研修の受講者数に限りがありますので、語学能力があつたとしても、語学能力試験の結果や派遣条件によって、人数を絞らせていただく場合があります。

2 全体スケジュール



※基礎研修での出席日数が、認定試験の際に考慮されます。

3 試験・研修の日時・会場 ※気象状況や災害等により変更する場合があります。

〈語学能力試験〉

内 容	日	時	会 場	説 明
語学能力試験	筆記試験	平成 30 年 6 月 17 日 (日) 集合 10:30 (受付開始は 10:00~) 試験 11:00~12:00	愛知大学 くるまみち 車道 キャンパス (案内図は裏面)	英語と日本語の語学能力をチェックします。
	面接試験	7月8日(日) 筆記試験合格者のみ。時間は後日連絡		

〈基礎研修及び認定試験〉 * 語学能力試験合格者のみ

内 容	日	時	会 場	説 明
基礎研修	知識・心構え	7月22日(日)、29日(日) 8月26日(日) 午前10時頃から午後5時頃まで	愛知大学 くるまみち 車道 キャンパス (案内図は裏面)	語学能力試験に合格した方に、36時間の研修を受けていただきます。具体的な研修時間は後日お知らせします。
	通訳技術	9月9日(日)、30日(日) 10月14日(日)、21日(日) 午前10時半頃から午後4時頃まで		
認定試験	知識・心構え	10月21日(日) 通訳技術の研修終了後に実施		知識・心構えは筆記、通訳技術は筆記と面接試験により認定します。
	通訳技術	11月4日(日) 時間は後日連絡		

〈現場研修〉

平成 30 年 11 月中旬～下旬 (予定) * 時間・場所は後日連絡

研修等は、あいち医療通訳システム推進協議会通訳養成専門会議（愛知県立大学、愛知大学、名古屋外国語大学、名古屋学院大学）の全面的な御協力により実施します。

4 受講料

無料

5 応募締切

平成 30 年6月4日(月) 正午【必着】

6 応募方法

以下のいずれかの方法により、御応募ください。

① あいち電子申請・届出システム

愛知県多文化共生推進室のウェブページから、御応募ください。

<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/tabunka/iryotsuyakubosyu2018.html>

(携帯電話・スマートフォンからも申し込めます。右 QR コード参照)

※受験には電子申請時の自動返信メールを印刷した用紙が必要です。万が一、自動返信メールが届かない場合は、問合せ先まで御連絡ください(自動返信メール以外で応募受付時の個別連絡は行いません)。

②上記①を御利用になれない場合(Mac を御利用の方等)

応募用紙を愛知県多文化共生推進室のウェブページからダウンロードしていただき、件名を「医療通訳者応募」とし、電子メールに添付して御応募ください。

<応募用紙ダウンロード先> <http://www.pref.aichi.jp/soshiki/tabunka/iryotsuyakubosyu2018.html>

<電子メールによる応募先> tabunka@pref.aichi.lg.jp

※受験には御応募いただいた後に送付される返信メールを印刷した用紙が必要です。万が一、返信メールが届かない場合は、問合せ先まで御連絡ください。



【参考】医療通訳者派遣について

<派遣までの流れ>

- ① コーディネーター(運営事務局)が、医療機関等から通訳者の派遣依頼を受けます。
- ② コーディネーターは、認定された通訳者の中から依頼内容に合った者を選び、都合を確認した上で決定します。
- ③ 通訳者は、指定された日時に、依頼のあった医療機関等へ行き、通訳を行います。

<謝礼>

謝礼は、依頼内容のレベルにより、2時間 3,000 円又は 5,000 円(交通費含む)になります。

◎医療機関等の依頼を受けて派遣しますので、派遣回数等は決まっています。また、謝礼は比較的安く設定しており、本システムの医療通訳で生計を立てることはできませんので、あらかじめ御了承ください。

<その他>

- ・派遣に加え、紹介状等の翻訳(A4一枚程度で 3,000 円)もあります。
- ・ボランティア保険へは、あいち医療通訳システム推進協議会の負担で加入します。

詳しくは、<http://www.aichi-iryoku-tsuyaku-system.com/> を御覧ください。

<問合せ先>

〒460-8501(住所不要)愛知県多文化共生推進室(芳賀・久保田)

電話 052-954-6138

ファックス 052-971-8736

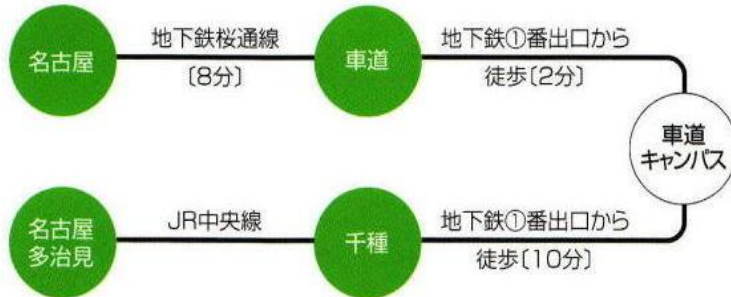
電子メール tabunka@pref.aichi.lg.jp



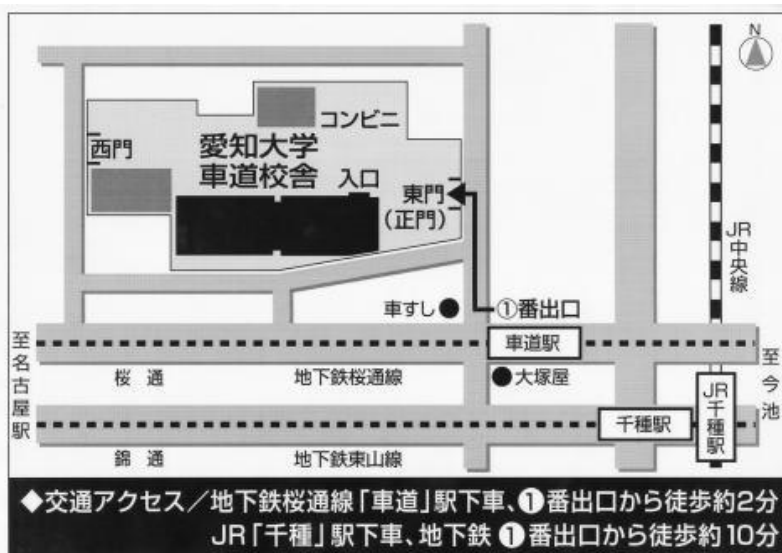
名古屋駅から
地下鉄でわずか10分。
通学に便利な
都市型高層キャンパス。

愛知大学車道キャンパスまでのアクセス

(愛知県名古屋市東区筒井^{つつい}2丁目10-31)



<地下鉄路線図>



◆交通アクセス/地下鉄桜通線「車道」駅下車、①番出口から徒歩約2分
JR「千種」駅下車、地下鉄①番出口から徒歩約10分

付近に受験者用の駐車場は
ありません。
当日は、必ず公共交通機関
を御利用ください。

会場については、愛知大学
の全面的な御協力をいただ
いております。